

報道関係者各位

令和5年10月26日
札幌学院大学／北海道川崎建機株式会社

北海道川崎建機株式会社様から防災備蓄食を寄贈いただきました

～災害時の備え、地域貢献、そして世界の飢餓を救う義援活動に参画します～

北海道川崎建機株式会社様（本社：北広島市）から札幌学院大学へ、災害時に備える食料として缶詰パン（1,000 缶）をご寄贈いただくことになりました。同社様が参画している株式会社パン・アキモトの「救缶鳥（きゅうかんちょう）プロジェクト」（注）に本学が賛同し実現いたしました。アキモトが生産、販売する缶詰パンは五年経っても焼きたての美味しさがあることから、東日本大震災で被災された方々やウクライナ支援などにも提供しているものです。

このたび、北海道川崎建機株式会社様から札幌学院大学に対し、北海道が被災した際に大学を通じて道民に美味しいパンを届けてほしいと缶詰パンをご寄贈いただき、大学では災害時に備えて学内に備蓄するほか、地域貢献等に関する講義や地元の防災教育、防災活動時などに幅広く活用させていただきます。そして、賞味期限が到来する前には、世界各地で飢餓や災害に苦しむ人々を救う食料として現地に届けられます。

寄贈式では、丹野 司 北海道川崎建機株式会社社長様から、河西邦人 札幌学院大学学長へ、缶詰パンをご寄贈いただきます。

つきましては、缶詰パンの寄贈式を下記の通り開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

（注）「救缶鳥プロジェクト」は、株式会社パン・アキモトが取り組む飢餓救済活動で、防災非常食を備えることで世界の飢餓救済対策に参加できるプロジェクト。賞味期限 6 ヶ月前に回収し災害地や飢餓に苦しむ地域に義援物資として届ける。

1. 日 時 2023 年 11 月 14 日（火）13：30～14：30
2. 場 所 札幌学院大学 新札幌キャンパス 3 階 ラウンジ（札幌市厚別区厚別中央 1 条 5 丁目 1-1）
3. 出席者

北海道川崎建機株式会社様	札幌学院大学
代表取締役社長 丹野 司 様	学 長 河西 邦人
専務取締役 神保 賢二 様	副学長・社会連携センター長 渡邊 慎哉
常務取締役 小松 節男 様	常務理事 白石 英才 常務理事 吉川 哲生
総務人事部副部長 嵐田 清文 様	事務局長 中村 圭二 事務長 山本 勝
	管財課長 宮島 由光 社会連携課長 松本 賢彦

4. 式次第

- 1) 開 式
- 2) 趣旨説明
- 3) 「缶詰パン」寄贈
- 4) 両代表 挨拶
- 5) 記念撮影
- 6) 質疑応答
- 7) 閉 式

【問い合わせ先】 札幌学院大学 社会連携課（担当：松本）TEL 011-386-8111
北海道川崎建機株式会社 総務人事部（担当：嵐田）TEL 011-376-2575